

参の湯



あわら温泉には74本の源泉があります。旅館ごとに泉質や泉温が異なることが、あわら温泉の特徴のひとつです。当芦湯では賢沢に2本の源泉を使用しています。参の湯には第49号井の湯を、式の湯には第47号井の湯を使用。参の湯には、その2つの源泉をミックスした湯（併せ湯）を用いています。当芦湯は全て源泉かけ流しです。



円形の大きなテール付の足湯です。温泉場の特徴的な「家族風呂」と、昔懐かしい「掘りこたつ」をイメージしました。一度に八人程度がご利用いただけます。温浴効果を高めるため、側面から泡を発生させるジャグジーとなっています。お湯は併せ湯（源泉ミックス）を用いています。



円満の湯



舟の湯



あわら温泉が発見された当初、人気を博したのが「舟湯」です。「田んぼの用水路で使う端舟（田舟）を浴槽とし、カヤの屋根を葺いた簡素なものであったが、一度に何人もが入浴できたことから、大いに受けた。」と記されています。（芦原温泉ものがたり）昭和48年10月（株）旅行読売出版社刊）いわばあわら温泉のルーツともいえる浴槽の形です。半露天の空間で、外気に触れながらの入浴をお楽しみください。お湯は併せ湯（源泉ミックス）を用いています。

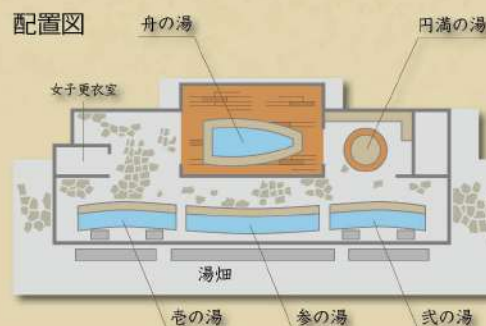


建築様式は、芦原大火（昭和三十一年）以前の伝統的な意匠・技法を取り入れた数寄屋造、屋根中央部には、明治・大正期にあわら温泉に現存した旅館の展望室を模した湯気抜き「湯けむり楼」を再現。ガラス部分には金津創作の森で制作したステンドグラスをはめ込みました。浴槽は全部で五つあり、二本の源泉とそれらを混ぜ合わせた三種類の温泉が楽しめます。これは「旅館ごとに異なる源泉」という、近隣の温泉地にはないあわら温泉の特長をイメージしたものです。

浴槽全てに福井県産の笏谷（しゃくだに）石を使用し、特徴であるしっとりとした肌触りと独特の色合いが楽しめます。

湯温の調整は、建屋前面の湯温調整槽「湯畑」の段差を湯が流れ落ちることで行い、電気や燃料を使用しない「自然」で「エコ」な管理方式です。夜間には、LEDを使用した水中照明や間接照明、色彩照明などにより、日中とは異なる温泉情緒を醸し出します。

芦湯ものがたり



住 所／あわら温泉湯のまち広場
あわら市温泉1丁目203番地
利用時間／午前7時から午後11時まで（年中無休）
★タオル自販機あり
休 館 日／年中無休
料 金／無 料
問合せ先／一般社団法人 あわら市観光協会
TEL0776-78-6767



あわら温泉

芦湯 あしゆ